
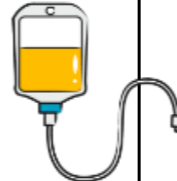










# 大量シタラビン治療を受けられる患者様へ

患者ID:  
主治医:

氏名:  
担当医:

受持看護師:

	大量シタラビン療法 前日	大量シタラビン療法 投与日 (1回目)	大量シタラビン療法 投与日 (2回目)	大量シタラビン療法4日目	大量シタラビン療法 5日目
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる 	体温、血圧、脈拍などが安定している 点滴のトラブルが起きないように注意を払うことができる 点滴刺入部の異常が見られたときすぐに知らせることができる 	体温・脈拍・血圧が安定している 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる 		
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します 	副作用症状に対して必要時治療を行います		
内服薬	通常通りに内服してください	通常通りに内服してください 抗がん剤投与1日目から、抗がん剤終了2日目までステロイドの点眼を1日4回行います 			
点滴		2日間毎日点滴をします（約3時間30分程で点滴が終わります） <b>点滴刺入部の痛みがあれば我慢せずにお知らせ下さい</b>			
検査		必要に応じて、採血・レントゲンなどの検査を行います			
安静度	制限はありません	点滴が漏れる可能性があるため点滴中は、なるべく安静にしてください トイレの際はナースコールで看護師を呼んで下さい		制限はありません	
食事		制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください 			
清潔		点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます 		状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう	
排泄		抗がん剤治療により、排便障害（便秘や下痢）になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください 			
説明	* 医師が点滴の説明を行い、同意書を頂きます 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点 (P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい 	* 抗がん剤投与中、皮膚の症状（かゆみ、蕁麻疹）、息苦しさなどアレルギーが生じやすいですが、その他にもいろいろな症状があるため何か変わったことがあれば、すぐにナースコールを押してください * 抗がん剤は血管外に漏れた時、赤みや腫れ、痛み、熱が出ることや、場合により壊死することがあります 点滴周囲の赤み、点滴刺入部周囲の痛み（ピリピリした感じ）、点滴刺入部周囲の腫れや違和感があれば、 <b>すぐにナースコールを押して下さい</b> 		* 副作用症状は個人差があります * 投与後1日目～投与後3週間頃の起こりやすい副作用として、吐き気・身体のだるさ・ふらつきなど起こる事があるので、転倒に注意しましょう * 骨髄抑制（免疫力低下・貧血・出血）は投与1週間後から見られます 3週間程度は回復に時間がかかります マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします * 投与後、3週間程すると髪の毛が抜け始めます 点滴治療終了後は、髪の毛は生えてきます ウィックなどで希望される際はカタログをご案内いたします * 投与1日目～2週間頃から手足のしびれが出てくる事があります しびれの症状がある際は、医師や看護師にお知らせ下さい * 抗がん剤により、口腔のトラブルが出てくる場合があります 治療中は、しっかりうがい・歯磨きを行っていきましょう 必要に応じて、生理食塩水をお渡しすることができます 